



# J. A. R. L. 宮城県支部報

第 21 号

社団法人 日本アマチュア無線連盟

宮城県支部

1995年9月1日発行

発行人 後藤栄一郎 JA7EHO

編集人 佐藤 雄孝 JA7UQB

## <宮城県支部大会のお知らせ>

平成7年JARL宮城県支部大会を下記のとおり開催します。

支部活動報告をはじめ、オークションやジャンク市など、盛り沢山のイベントを用意してハムの皆様をお待ちしています。

日 時：1995年9月17日(日)

場 所：岩沼市民会館(岩沼警察署東)  
岩沼市押分志引160

電 話：0223-23-3434

受 付：9:15~10:00

支部大会：10:00~12:30

特別講演：11:30~12:00

J A I A Y C 松本正雄氏

「だからハムがおもしろい」

昼 食：12:40~13:00

(昼食を準備致します)

ハムの集い：13:30~オークション

パケットSSTVなどのFBな催しを用意しています。

ジャンク市は随時開催します。

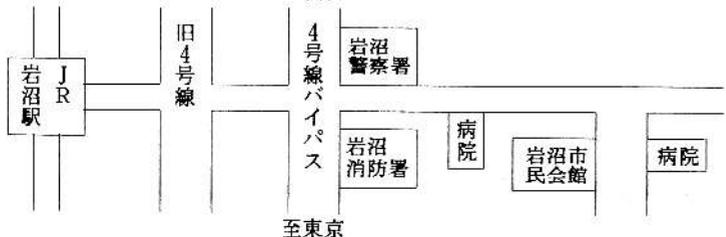
☆インフォメーション 幹事局：岩沼クラブ

J A 7 Y O R と Q S O したい方は、

144.84 MHz

432.84 MHz を予定していますので、  
コールして下さい。

J A R L 支部大会  
岩沼市民会館  
岩沼市押分志引160  
☎0223-23-3434



## ご 挨拶

JARL宮城県支部の皆様におかれましては、FBにハムライフをお楽しみのこととお慶び申し上げます。

さて、岩沼クラブは約30名の会員で構成・運営されておりまして、年間を通じて最大の行事は全国フィールドコンテストにエントリーすることです。これは、単なるコンテスト参加だけでなく、日本赤十字奉仕団の一員として非常災害発生時における地域通信の確保にいささかでも力になればという意味合いの訓練も含んでおります。

当岩沼市は4号線と6号線との合流点、また、最近では東部道路の岩沼インターの開通により非常に便利になりました。このようなことから、今回の宮城県支部岩沼大会には是非ご家族やお友達をお誘い合わせの上、ご参加いただきまして岩沼大会へのご協力、並びにご支援を賜りませうよう心からお願い申し上げます。

岩沼アマチュア無線クラブ

会長 斎 新太郎 (JA7IJ)

## ご 挨拶

宮城県支部長 JA7EHO 後藤 栄一郎

宮城県支部会員の皆様方には、ますますアクティブにハムライフを楽しんでおられる事と存じます。

今年は、阪神・淡路大震災のニュースが飛び込み、私達にとって大きな衝撃を受けました。被災されたハム及び市民の皆様には謹んでお見舞い申し上げます。宮城県も昭和53年宮城県沖地震に見舞われ当時の様子を思い出された会員も多くおられたことと思います。無線による通信手段の必要性に改めて認識を深めるとともに、もし宮城県内に災害が発生したら私達アマチュア無線局がいかに対応すべきかを常に考えておく必要があると思います。JARLとしても災害プロジェクトチームを編成し、発生時の対応等検討しております。

支部長に就任させて頂いてから一年、皆様より貴重なアドバイスを頂戴しながら努めさせて頂きました。支部行事も役員一同力を合わせ無事遂行する事が出来たのも会員の皆様並びに各クラブの皆様のご協力によるものと改めて感謝申し上げます。また宮城県支部の今後の課題として地域登録クラブの見直し、災害発生時の対応、ARDF等、皆様より貴重なご意見を頂戴しながら事業をすすめていきたいと考えております。また今年度は、施設見学会を新しい行事として予定しております。多くの会員の参加をお待ちいたしております。

これからも支部会員とJARLとのパイプ役として役員一同頑張っておりますので今後ともご協力の程よろしく願いいたします。

## ご 挨拶

JARL東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

宮城県内のJARL会員のみな様には、FBにアマチュアライフをお楽しみの事と存じます。

先般、第37回JARL総会が青森県弘前市において開催され多くの会員の方々が出席されましたが、宮城県の会員の旁々も多く参加されました。前夜祭(500名出席)、総会(1500名出席)盛況の内に無事終了する事が出来ました。大会関係者の一人として感謝申し上げます有難うございました。

議案書の決議に関しても途中会員から岩瀬さんの問題での質疑があり少しもめましたが無事承認され、来年は大分県別府市でふたたび会うことを約束して終了いたしました。

今年神戸において阪神大震災があり、多くの方が亡くなり、また今でも大変な状態との事おくやみ申し上げます。またアマチュア無線家が災害の連絡や救援活動に活躍したことは皆様ご存じの通りであります。さて、その阪神大震災を教訓にしていまJARLでは、災害対策プロジェクトチームを作りアマチュア無線家が災害時にどう有るべきか、どうすべきかの要綱を作りマニュアル作りに取り組んでおります。作られた時には、各県に於いて、災害対策のための教訓を実施する予定であります、その時には会員の皆様のご協力をお願いします。

また、災害を含めて、JARLの組織についても今後検討して抛り良いアマチュア無線家で有るための改正をしようとしております。

昨年、多くの皆様のご推薦をいただき東北地方本部長にさせていただいてから一年余になります、前本部長からいただいた引き継ぎ資料やここ一年東北6県の支部大会やクラブ代表者会議に出席させていただき、いろいろと勉強させて頂きました。皆様とともに連盟の完全運営と全国のアマチュア無線家の素晴らしいそして楽しいアマチュア無線の運営と発展に努力していくよう頑張りたいと思います。今後とも格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、宮城県支部の会員の皆様のご発展とご健康を心からお祈り申し上げます挨拶といたします。

## ご 挨拶

JARL東北監査長 JA7AJH 尾形 和俊

会員の皆様には、日頃からJARLの監査指導業務に深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

今年は監査指導委員の改選の時期で、東北6県で75名、宮城県内では20名の監査指導委員の方達がボランティア活動にご協力いただいております。

我々の大先輩である、マルコーニが無線電信の発明をされてから100周年にあたるそうです。火花送信からAM送信、そして現在ではデジタル送信と、無線通信から情報通信と通信も高度多用化時代と幅広い通信内容に変わってきました。

アマチュア無線による電波障害もBCI・TVIから、アンブI、テレホンI。そして近年は電子機器類も情報機器と言われる多様多岐なものが現れ、電波障害も複雑化してまいりました。このように日増しに増加する電波障害対策の一助として監査指導委員が活躍いたしております。

日本のアマチュア無線は130万局を数えるまさに世界一のハム大国になり、ハム仲間が増えることは大変結構なことです。が半面、限られたバンド内でますます混信を余儀なくされるため、送信電力のアップでQRMをカバーする傾向にあります。が、交信のための電力は最小限としてオーバーパワーなどによる電波障害を引き起こすことの無い、法令に順守した秩序ある運用をお願い致します。

最近のアマチュア無線のQSOマナー、モラルの問題を見聞しますが、アマチュア無線は一局一城の主であります。一人一人が自律自衛の精神を大いに発揮されて、ルールを守りモラルを大切に、好ましく無いことはお互いに注意しあい、常にアマチュアコードの精神に沿って正しいアマチュア無線運用に心がけながら、生涯の趣味としてハムライフを楽しんでください。

これからも不法局やアマチュアにふさわしくない内容の通信がハムバンド内に入り込まない、健全なアマチュア無線の発展に微力ながら努力を続けて行きたいと思っております。

他の公共機関などは、特定の周波数に多数押しこまれ、周波数の変更など絶対に出来ないほど厳しい運用をしいたげられている中で、アマチュア無線は広い周波数帯を占有するバンドが与えられている背景には大勢の先輩達の限らない功績のおかげであることを忘れてはならないと思っております。

今後とも皆様のご協力をお願い申し上げますとともに、宮城県支部のますますのご発展と会員の皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

平成6年度 宮城県支部決算報告

平成7年度 宮城県支部予算

収入の部

支 部 費	1,389,000
賞 典 収 入	4,000
雑 収 入	404
合 計	1,427,521

収入の部

支 部 費	1,421,000
賞 典 収 入	3,000
雑 収 入	1,000
合 計	1,425,000

支出の部

支 部 大 会 費	441,935
会 議 費	259,950
催 物 費	142,596
渉 外 費	12,781
通 信 費	14,370
交 通 費	10,000
消 耗 品 費	10,000
支 部 報 発 行 費	431,844
事 務 印 刷 費	10,000
コ ン テ ス ト 費	25,344
賞 典 費	10,106
非 常 通 信 費	0
雑 費	404
合 計	1,369,330
次 年 度 繰 越	58,191

支出の部

支 部 大 会 費	380,000
会 議 費	250,000
催 物 費	150,000
渉 外 費	40,000
通 信 費	25,000
交 通 費	10,000
消 耗 品 費	10,000
支 部 報 発 行 費	470,000
事 務 印 刷 費	30,000
コ ン テ ス ト 費	45,000
賞 典 費	10,100
非 常 通 信 費	2,000
雑 費	3,000
合 計	1,425,000

※支部予算計算

会員数3,629名×会員一人当たり金額160円+均等割金額840,000円=1,421,000円  
(平成6年9月7日現在の会員数)

平成6年度 宮城県支部事業報告

年 月 日	行 事	備 考
H6.6.4-5	電波の日記念公開運用	JA7RL運用
6.11-12	宮城県通信訓練コンテスト	
6.19	第1回登録クラブ代表者会議	若林区中央市民センター
9.1	宮城県支部報発行	3900部発行
9.4	地域クラブ代表者会議	
9.25	宮城県支部大会と 第13回ハムの集い	泉区 イズミティー21
11.13	ハムライフの楽しみ方	若林区中央市民センター
H7.1.14-15	第16回宮城コンテスト	
2.5	第2回登録クラブ代表者会議	
3.12	技術講習会(上級試験対策)	CW講習会

平成7年度 宮城県支部事業

年 月 日	行 事	備 考
H7.6.3-4	電波の日記念公開運用	JA7RL運用
6.10-11	宮城県通信訓練コンテスト	
6.18	第1回登録クラブ代表者会議 並びに監査指導委員会	若林区 市民センター
8.20	宮城県支部報発行	
9.17	宮城県支部大会と 第14回ハムの集い	岩沼市 市民センター
11.23	見学会(霞の目自衛隊)	若林区
H8.1.14-15	第17回宮城コンテスト	
2.4	第2回登録クラブ代表者会議 並びに監査指導委員会	
3.17	技術講習会 場所・内容未定	

J A R L 宮 城 県 支 部 役 員

(1994.4.1~96.3.31)

担 当	コールサイン	氏 名	〒	住 所	自宅電話番号
支 部 長	JA7EHO	後 藤 栄一郎			
庶 務	JA7AAB	小 川 七 三			
庶 務	JR7HFP	小 松 照 雄			
会 計	JA7WY	三 浦 博 行			
広 報	JA7UQB	佐 藤 雄 孝			
ア ワ ー ド	JH7QLR	若 生 公 郎			
渉 外 ・ コ ン テ ス ト	JH7AJB	板 倉 新 二			

1995年オール宮城コンテスト結果 (1月14日～15日実施)

JARL宮城県支部コンテスト委員会

◇県内◇	
21MH z	
1※JR7DEY	1460
JK7UST	840
JA7DQG	592
J17ERI	504
JA7LOP	350
JK7WLU	338
JA7ZJ	198
JA7ACV	132
JJ7KIL	70
28MH z	
1※JI7LKP/7	1311
J17XHG/7	792
JA7DNO	660
JH7APJ	525
JK7JSQ	306
JA7DNJ	210
JJ7RFU	204
JA7GAX	198
JH8FAJ/7	84
50MH z	
1※JL7CSD	2075
2※JL7XRT	1800
3※JA7KAB/7	1512
JL7PRK/7	1210
JL7NGD	980
JA7GBS	850
JH7LVH	800
JF7WTI	624
JK7QYZ	561
JK7HAR/7	528
JG7AYM/7	336
JL7BIS	312
JA7KP	198
JQ3GKN/7	18
144MH z	
1※JJ7HES/7	5270
2※JA7JKW/7	4736
3※JJ7FHE	4650
JH7BYC/7	4216

JL7HOI	3726
JL7IQY	3712
JR7DXN	3600
JH7ILS	3330
JL7RAM	3164
JM7FQF	3146
JJ7CHD	3100
JL7BMX	3060
JG7VFU	2916
J17NIE	2697
JK7OYY/7	2673
JK7HJK	2632
JL7UOA	2328
JH7OWZ	2296
JM7ENJ	2236
JF7FXR	2156
JK7OXK	2016
J17LKO	2016
J17WKS	1690
JE7RMA	1620
JE7UST	1430
JL7NFV	1404
JJ7KWB	1363
JL7GIK	1118
JE7LWH	1012
JL7PIS/7	900
JG8QGP/7	820
JL7LUI/7	608
JK7OLY	574
J17CPW/7	406
JM7IQZ	368
JK7IDF	322
JJ7FQH	176
JK7PLV	170
JR7AWU	110
JE7PKT	9
430MH z	
1※JJ7QIN	5550
2※JL7CLE/7	3808
3※JL7VEI/7	3420
JL7WGQ	3277

JL7IXB/7	3248
JL7UVK	3213
JL7GRA/7	3164
JF7UNK/7	2943
JL7LGE	2760
JK7WDP/7	2304
JL7CSZ	2511
JK7WME/7	2250
JK7OXJ/7	2150
JL7MRM	2016
JE7BJU/7	1978
JL7HIE	1848
JH7VIK	1738
JL7IUN	1690
JM7DMN	1440
JM7JFV	980
JK7WIG	880
JM7CXP/7	512
JE2DOH/7	336
JF7GDF	273
1200MH z	
※JE7HFQ	324
JK7LJF	322
JL7VVJ	180
2400MH z	
※JA7HKY	25
個人マルチ	
※JR7RFF/7	32445
※JA7ODY	28300
※JG7LBN	12191
JJ7JYH	10944
JL7DHW	7134
JA7CZP	5757
JA7CXT	5704
JA7AEM/7	4416
JH7SDJ	4312
JF7VVL/7	4128
JG7NQQ	3528
JL7USK	3071
JA7BAT	2948
JM7DOF/7	2613

JJ7CUS	1827
JA7SB	1050
JA7AGV	462
JA7WGB	456
JH7VLH	384
社団マルチ	
※JR7ZNH	39600
JA7YDX/7	13629
JH7ZAA	9280
JA7YFB	4806
JR7ZWY	544
JR7YQA	513
◇県外◇	
個人マルチ	
※JL7BWI/7	25615
※JE7CWH/7	18512
※JA7AMK	5618
JA7CQB	3010
JK7DUL	2808
JF7OMO/7	2275
JE7UAM/7	1705
JL7EYL	704
J17STE	572
JH7DOO	527
JL7EJX	374
JM7LLY	336
JL7HRJ	300
JH7FUI	208
JL7WZA/7	192
JR7EXS	54
JJ7GCL	54
JL7AIA	24
JM7AEH	20
JM2RUV	18
JF1ATS	18
JP1BDU	8
7N1RCE	4
JA9YC/1	2
J13KDH/3	2
JK4LDE/1	1
JA3UWB	1
(失格)書類不備	
JG7PLB	
※印は入賞局	

1995年宮城通信訓練コンテスト結果 (6月10～11日実施)

21MH z	
※1 JA7ODY	6
2 JG7USL	4
3 JA7FTR	4
28MH z	
※1 J17XHG/7	96
2 JG7LBN	1
50MH z	
※1 JE7VMK	25
144MH z	
※1 JL7RAM	1272
2 JM7KKK/7	684
3 JK7OMN/7	513
4 JJ7KWB	168
5 JA7DNO	150
6 JK7IDF	126

7 JL7PTP	65
8 JA7AOD	48
9 JF7URV	9
10 JG7MYH	4
430MH z	
※1 JL7CWS	1525
※2 JL7IXB/7	1302
※3 JL7IUN	975
4 JR7DXE/7	920
5 JJ7JDU	325
6 JL7NJH	322
7 JL7CSZ	120
8 JL7JER	36
9 JK7WQV	4
10 JF7UNK	4
11 JJ7QIN/7	1

1200MH z	
※1 JE7QPO/7	70
マルチバンド	
※1 JR7RFF/7	7169
※2 JL7USK	456
※3 JA7CZP	414
4 J17PQM	270
5 JR7HFP/7	221
6 JA7SB	210
7 JF7IVE/7	143
8 JR7ANB/7	121
9 JA7MGH	72
10 JK7JCC/7	36
11 JM7DEZ	28
クラブ対抗部門	
※1 気仙沼AMC	2186
2 仙台一高AMC	270

※は入賞局



連絡者	コール	〒	住	所
佐藤 仁志	J A7QWF			
及川 菊男	J F7IVE			
高橋 盛征	J A7VBA			
鈴木 信男	J J7QCV			
小松 暁一	J H7UND			
小野 寺美	J F7URV			
佐藤 美文	J A7HUB			
佐竹 孝一	J F7QVN			
板倉 新	J H7AJB			
阿部 義健	J A7SPJ			
山本 幸	J A7NFZ			
鈴木 俊	J A7LNE			
中村 孝	J R7TEQ			
嶺岸 稔	J F7BJZ			
吉松 俊	J J1CVH			
戸川 聡	J I7PQM			
渡辺 藤	J F5LOP			
鈴木 祐	J G7RWV			
梁木 川	J L7NRW			
鈴木 祥	J L7QXL			
伊藤 藤	J I7EPP			
遠藤 壮	J J7CGT			
今野 智	J I7CPW			
中野 喜	J H7BJD			
西谷 信	J A7PK			
金山 精	J F7KET			
酒井 智	J A7LQR			
小田 井	J R7EAR			
中島 一	J A7OP			
伏見 則	J E7MUD			
高橋 守	J A7JED			
二瓶 晟	J H7OZR			
加藤 照	J H7WYB			
菅野 健	J A7MIJ			
金野 幸	J R7HJN			
小野 智	J E7JRG			
浦田 寺	J A7LQR			
和田 智	J A7NAM			
大田 田	J L7CXG			
相村 隆	J R7TYX			
泉沢 伸	J R7CAN			
阿部 元	J A7ROD			
伊藤 興	J G7QYN			
渡辺 澄	J A7VPE			
照 悟	J I7GXP			
	J M7COX			

〔仙台市職員アマチュアクラブ〕

- H8 NEWS発行(不定期年間4回程度)  
 春 移動運用および親睦会  
 6月 仙台市総合防災訓練への参加6/12  
 6月 大都市職員AMC会議への参加  
 秋 移動運用および親睦会  
 ※毎週土曜日21:00~145.42J H7YGR  
 年間で参加回数が多い局に賞が贈られる  
 ※宮城県沖地震がきっかけでJ H7YNK,  
 J H7ZDX, J R7YJCと一体で活動して  
 いる  
 関西大地震義援金募集、神戸市役所AMCへ

〔七十七銀行アマチュア無線クラブ〕

- H7 4月 総会  
 5月 電波伝搬調査(石巻, 気仙沼,  
 ~11月 仙北方面)  
 5月 移動運用(七ツ森湖畔公園)  
 8月 移動運用(蔵王の家)  
 9月 JARL支部大会参加(岩沼市)  
 11月 移動運用兼ハイキング  
 ※随時、本店・事務センターからの運用

〔緑仙会アマチュア無線クラブ〕

- H7 4月 クラブ総会  
 6月 宮城県通信訓練コンテスト参加  
 クラブ代表者会議出席  
 7月 移動運用(泉ヶ岳)  
 9月 宮城県支部大会出席  
 移動運用(泉ヶ岳)  
 12月 忘年会  
 H8 1月 QSOパーティ参加  
 オール宮城県コンテスト参加  
 2月 クラブ代表者会議出席  
 ※クラブ報 年6回発行(5, 7, 9, 11, 1, 3月)  
 ※クラブQSLカード作成  
 ※クラブ役員会開催(6, 9, 11, 3月)

アマチュアコード

- アマチュアは 良き社会人であること  
 アマチュアは 健全であること  
 アマチュアは 親切であること  
 アマチュアは 進歩的であること  
 アマチュアは 国際的であること

J A R L 宮 城 県 監 査 指 導 委 員 会

(1995.4.1 現在)

委 員	コールサイン	氏 名	〒	住 所	自宅電話番号
監査指導委員長 指 導 委 員	JR7UPI	菅ノ又 仁 治			
	JA7DZK	伊 藤 正 昭			
	JA7EGT	大 森 隆 志			
	JA7FRR	伊 藤 陽 吉			
	JA7JZS	芝 山 正 登			
	JA7VBK	鈴 木 昇 昇			
	JE7JYF	高 橋 貞 文			
	JF7PJJ	大 塚 孝 夫			
	JH7BRN	庄 子 重 雄			
	JH7CXJ	大 大 場 静 雄			
	JH7JQX	大 大 友 清 隆			
	JH7NSR	高 杉 直 樹			
	JH7QFA	渡 辺 孝 志			
	J17GXP	伊 藤 澄 雄			
	J17ILU	遠 藤 寿 雄			
	JJ7MGK	本 鈴 多 信			
	JJ7THZ	鈴 木 三 彦			
JL7CSD	高 橋 泰 明				
JR7CMQ	鈴 木 達 也				

東 北 関 係

担 当	コールサイン	氏 名	〒	住 所	自宅電話番号
本 部 長 監 査 長 会 計 監 査 員 評 議 員	JA7AIW	山之内 俊 彦			
	JA7AJH	尾 形 和 俊			
	JA7DZ	小 山 俊 一			
	JA7BE	関 谷 主 一			

J A 7 R L 運 用 委 員 会

(1995.4.1 現在)

担 当	コールサイン	氏 名	〒	住 所	自宅電話番号
委 員 長 委 員	JH7QLR	若 生 公 郎			
	JA7IO	菅 野 直 俊			
	JA7AJH	尾 形 和 伸			
	JA7FFN	金 沢 川 栄 一			
	JA7JXP	歌 川 栄 一			
	JA7UQB	佐 藤 雄 孝			
	JR7EAR	酒 井 充			
	JF7CPX	保 立 富 士 雄			
	JG7PSJ	川 野 部 裕 之			
	J17CPW	今 野 知 恵 子			
	J17DIV	日 坂 恒 琢			
	JJ7AHP	田 中 知 明			

J A R L 宮 城 県 支 部 コ ン テ ス ト 委 員 会

(1995.4.1 現在)

担 当	コールサイン	氏 名	〒	住 所	自宅電話番号
支 部 長 委 員 長 委 員	JA7EHO	後 藤 栄 一 郎			
	JH7QLR	若 生 公 郎			
	JA7CZP	菅 原 一 比 古			
	JA7ENI	阿 部 篤 篤			
	JA7HOQ	小 林 泰 晴			
	JA7IJC	加 藤 信 信			
	JA7ODY	佐々木 秀 夫			
	JA7UQB	佐 藤 雄 孝			
	JR7EAR	酒 井 充			
	JL7END	高 野 宣 夫			
	JL7IXB	小 林 卓 守			
	JL7JGE	松 元 明 一			
	JM7FEY	加 藤 明 一			
	JM7NTO	柴 山 健 一			

兼オール東北コンラスト委員

## 八木 (八木・宇田) アンテナについて

今年(1995年)はマルコニーが無線通信実験を初めてから100周年、また、日本でラジオ放送を開始してから70周年になる記念の年です。JARLや各国でも色々なイベントを計画しているようです。

今から40年ほど前、仙台でもやっとTVの放送が始まり、私もよく床屋とか隣家にTVを見に行きました。そして八木アンテナが立っている家はリッチな家の代名詞みたいなものでした。八木アンテナ! 5本しかエレメントが無いのにどうして八木アンテナなんだろう? と子供心に良く思った。それから20年程経って私もかなり裕福となり、ハムを始められるようになって、やっと八木アンテナが八木秀次(1886~1976)・宇田先生達が発明したものである事がわかった。

私がアマチュア無線を始めた頃はHFの通信が主体で、アンテナは長い竹竿に逆LやDPアンテナが普通であった。一方、144MHzなどはメインchも含めて3chも有れば事足りて、430MHzなどは物好きの人達の実験用で交信距離??kmとJARLニュースなどに掲載される程であった。

話は大変遡って、大正12年(1922年)に当時東北大学の八木・宇田先生達が仙台~大鷹森間約30kmを667MHzのUFHで交信に成功した。この時使われたアンテナが世界で名高い八木アンテナでした。

また、八木先生達は、大正6年頃から、とんでもない高い周波数での交信を初め、真空管の研究など弱電の研究に努められた。しかし、当時は強電工学が主流であり猛烈な攻撃を受けていたそうです。昭和2年アメリカで八木アンテナについて講演され、その講演の記事により世界的に

有名になったそうです。

残念ながら日本では八木アンテナが昭和8年酒田~飛鳥間の一般公衆用VHF無線電話局と新潟~佐渡間の警察用VHF無線電話局の2局で実際に使用されたが、それ以後はあまり使用されなかった。

第2次世界大戦中の昭和17年に日本軍がシンガポールを攻撃した時の事、英国軍で使用していたかなり優れているレーダーなどに関するノートを発見した。それには至る所に“Yagi array”と出てくるが、日本軍には“Yagi”の意味が全く分からず、捕虜のレーダー手に“Yagi”の意味を尋ねたところ、日本人の研究者の名前であることが判明し、かく然としたと言う有名な話があったそうです。

一方、日本では大正14年にやっと短波の無線が開発され、同年4月18日3.5MHz(80m)でJ1AAがU6RW(当時のアメリカのコールサイン)と、また、5月には7MHzで初めてアメリカなどのアマチュア局とCWでQSOする事が出来たそうです。この頃から日本でもアマチュア無線が始まり、JARLが大正5年6月12日に創立されたそうです。

今ではHF帯まで3~数エレの八木が使われていて、UHF以上の通信が当然となって来ています。また、V・UだけでHAMを楽しんでいる方も大変多くなっています。HFで外国とQSOでも始めて見ませんか、DX局から八木アンテナ使用と言われますよ。

CQ誌95年6月号301頁に「これが元祖八木アンテナだ」題する八木アンテナの記事、および写真が掲載されていますので興味のある方はご覧になって下さい。

資料提供者: 東北大学工学部通信工学科 澤谷邦男教授

ハム前史紀行 副題: J1AAの秘密など CQ ham dadio

1976年1, 2, 3, 5, 6, 9, 10, 12月 各号 339頁

J A7U Q B

祝

## '95 JARL宮城県支部大会

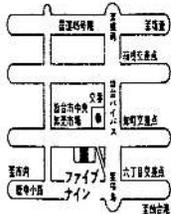
- ◆JARL会費受付代行店 ◆通信販売(電話一本で宅配)
- ◆QSL無料転送 ◆4種ハム講習会臨時受付
- ◆私設ビュロー(店内にて)

すばらしいVLMライブへのお手伝い.....

**FIVE9+**  
ファイブナイン

株式会社 仙台電子センター  
仙台市若林区新町5丁目6番022-234-0333

(〒983)



全国陸上無線協会員・日本アマチュア無線機器工業会員

きれいな電波で遠くへ飛ばそう!!

■ 開局手続代行をしております。これから開局しようと考えている方、お気軽に...

■ QSLカード転送サービス: QSLカードをJARLへ無料転送致します。

販売からメンテナンスまで安心できる店  
ハムホビーショップ **協和無線**  
株式会社 **KYOWA**

本店 仙台市若林区南小泉字須賀29-2  
☎982 TEL.022(286)418149

管理本部 業務課 TEL.022(286)74801

管理本部 総務課 TEL.022(286)72661

第二営業部 仙台市若林区南小泉字須賀23-1  
☎982 TEL.022(286)4844

気仙沼店 気仙沼市田中第二丁目2-7  
☎988 TEL.0226(23)1353

石巻店 石巻市中里一丁目2-6

☎986 TEL.0225(36)6682

家電事業部 仙台市青葉区花ヶ丘五丁目B30-24  
☎981 TEL.022(278)262549